

大阪保険医雑誌2004年総索引

2004年1月号～12月号(通巻445号～455号)

表紙写真

1月号	暁雲の彼方に	加藤甫明
2月号	鯉の戯れ	吉田一雄
3月号	東風吹かば	森田重治
4月号	レガッタ	三好宏和
5月号	視つめる	馬場昭夫
6月号	花菖蒲	楠 研二
7月号	朝の陽光	藪下隆三
8.9月号	八月の利尻富士	新山昭次
10月号	晩秋の山里	吉田一雄
11月号	秋	楠 研二
12月号	縄文杉	近藤宏和

ピープル

- 1月号 阪神大震災の記録画
——10度目の1月17日を前に 吉見敏治
- 2月号 “階段の踊り場”居酒屋からのメッセージ
川上弘子
- 3月号 科学は自然自体の「自己反映」活動 菅野禮司
- 4月号 21世紀の地「新疆・ウルムチ」辰野元彦
- 5月号 「戦争マリア」&ハーモニカ 神谷 耀
- 6月号 地ビールは“ビールの純麦大吟醸”
——身体にも良い箕面の地ビールをあなたも 大下正司
- 7月号 釜ヶ崎の小さな夢
——「カマヤんの野塾～漫画ホームレス問題入門」を出版して ありむら潜
- 8.9月号 「サハリン・アリアン」物語 片山通夫
- 10月号 絵本、モンゴル、ハーモニカ もり・けん
- 11月号 大阪での挑戦 ファニー・ギヤメ
- 12月号 プレゼントひとつ 笑顔ふたつ
——贈る楽しみ、受け取る喜び 西岡優子

なにわ医見

- 1月号 紙と人間の運命(拓)
- 2月号 患者さんの自然治癒力を信じてストレス解消(正)
- 3月号 こころとからだを診る開業医に(弓)
- 4月号 医療における価値判断(正)
- 5月号 協会・協同組合利用の実例紹介(赤影)
- 6月号 歴史的犯罪の隠蔽(拓)
- 7月号 ホームレス問題と開業医(有)
- 8.9月号 大いなる帰結に期待(住)
- 10月号 介護保険見直しの視点(正)
- 11月号 経営近代化の試金石(汀)
- 12月号 「創造主」からの警句(景)

特 集

1月号「紙」

○論考

紙の生い立ちと将来	小宮英俊
紙幣——その古今東西	植村 峻
紙でつくる町おこし	岡田和広
風のいろいろ	稲月辰也
折り紙の“コツ”	藤森 弘
ザラ紙とガリ版は語る	野村 拓
ストリート・ペーパー	
『ビッグイシュー日本版』の創刊	水越洋子

○読者投稿

人生の中の紙	守田由雄
批判を恐れるな	森本新一
紙のアラカルト	二宮聖耳
不滅の紙面が輝く時	高橋甲子夫
本人と紙の文化	西澤芳男
紙カルテ考	宇都宮健弘

○11月号特集「生活習慣病と開業医」続き

眼底から生活習慣病をふり返る	福田全克
----------------	------

2月号「医師のストレス管理」

○座談会「医師がストレスを感じるとき」

橋爪誠/富田和巳/大下修一/菊井知子/紀野正

○論考

医師のストレス解消法	夏目 誠
ストレスのバルブの拡散——本来ストレスからストレス関連疾患、さらにみなしストレスへ	古屋顕児
ストレス管理はできない!?	町田英世
ストレスと時間・距離の関係	笹川征雄
深夜、通販カラオケセットを買う気になった	菊井知子
ストレス発散は按摩椅子と家庭映画館で!	富田和巳
ストレスを作らない工夫	守田由雄
ストレス・その運動論的考察	野村 拓

○インタビュー「俺のストレス『傾向と対策』」

聞き手/菊井知子

○12月号特集「クルマ社会を問いなおす」続き

クルマ社会と歩行者重視のまちづくり	神吉紀世子
-------------------	-------

3月号「こころとからだ」

○こころ——からだ関係を考える

脳内メカニズムと「こころ・人格」

—哲学の立場から 武田一博
 スポーツから見た「身体と心」
 —教育学の立場から 久保 健
 ブラシーボ効果から見た心と身体 村岡 潔
 ○こころとからだへのアプローチ
 芸術療法から見た「こころとからだ」 三脇康生
 キッズセラピールームから見た「こころとからだ」 清水聖保
 ○第42回大阪府保険医協会定期総会記念講演
 日本の医療の将来
 —我々は今、何をなすべきか 杉岡洋一

4月号「医の倫理とその周辺」

○論考
 「医の倫理」・前奏曲 野村 拓
 「開業医宣言」物語—それはどうして生まれ、
 どこへ向うのか 平井正也
 「高貴業」考 佐藤純一
 仏教の倫理的効用—「有り難さ」の在りか 村岡 潔
 「善」なる医療の前提にあるべき日常性 垣田さち子
 倫理の輪郭 宇都宮健弘
 私論・医学における善とは何か—正常の規範も
 含めて検証する 守田由雄
 医療における「それやり過ぎじゃない?」
 —ケース・バイ・ケースか、共通規範か 紀野 正
 医の倫理の史実を探る 中西淳朗
 医の倫理をめぐる国際動向 野村 拓

5月号「協会・協同組合“事業別” 利用ガイド」

○論考
 新任者の「雑記帳」—ある若手理事の素顔 宇都宮健弘
 「開院5年以内の開業医の集い」へのお誘い 入谷純光
 イラスト「ひとめでわかる協会・協同組合事業」 高宮信一
 協会活動の根幹—社保・学術活動
 悪徳商法には毅然とした態度で
 ジェネリック医薬品の安心感 松村高勝
 いろんな医薬品の存在を教える協同組合 康 勲
 新しい創傷治療には組合からの購入が便利 山本 武
 協同組合は決して高くない!! 加藤晃史
 レセコン「買い換えを考えた理由」から「使い始めて」まで 室井賢司
 買う前に新商品を試したい 辻本勝和
 インターネットで医薬品共同購入を—24時間いつでもOK
 協会ホームページにアクセスしてみませんか 中村 厚
 保険医のための共済制度
 割安な掛け金で大きな保障
 カメラクラブ「虹彩会」への誘い 近藤宏和

6月号「増える平和の脅威 —核・生物兵器・テロ」

○論考
 競争から戦争へ—市場原理のゆきつくところ 高山一夫
 助けよう、イラクの子供たちを! 齊藤みち子
 戦争・医学・兵器・テロ—不幸な連鎖 野村 拓
 感染症リバイバル
 —地球規模で拡大する感染症 奥野良信
 バイオテロの恐怖に対峙する 岩田健太郎
 「トイレなきマンション」と呼ばれて
 —原子力発電の今 関野 正
 ○インタビュー
 ジャムシッド ジャムシディさんに聞く
 「平和を脅かすもの—イスラム世界の医師の目線で」
 聞き手/阿南 寛・野村 拓

7月号「ホームレス問題と開業医」

○座談会
 「ホームレス生みだす社会からの転換めざして」
 小川裕子/山本憲一/佐野章二
 佐々木敏明/黒川渡/岡崎邦夫
 ○論考
 社会政策から見たホームレス問題 玉井金五
 釜ヶ崎日雇労働市場の現状と
 高齢日雇労働者の「野宿」化の実態 海老一郎
 なぜ大阪にホームレスが多いのか 垣田裕介
 震災による「ホームレス問題」の顕在化 狩谷あゆみ
 ホームレスの人々への法律相談活動 小久保哲郎
 ホームレスと私 藤井克彦
 ホームレス者の医療ニーズと医療保障 黒田研二
 大阪社会医療センター入院患者調査から見える
 「野宿生活者の生活と健康」 逢坂隆子
 ホームレスと結核—DOTSの経験から 下内 昭
 野宿生活者と精神衛生 川澄伸樹
 野宿生活者と口腔衛生 中久木康一
 「あおぞら医療健康相談」から見えてくるもの
 —私に何ができるか、生活の現場から考える 黒川 渡
 野宿生活者のための医療拠点づくり 今城大輔
 ホームレス問題理解にこの一冊 岡崎邦夫

8・9月合併号「シックハウス症候群 ・最新情報」

○論考
 混迷するシックハウス症候群 笹川征雄
 シックスクールを見過ごせない
 —メディアの視点から 井手裕彦
 シックハウス症候群対策に欠かせない
 安全な建材選定、確実な施工の考え方 白瀬哲夫

シックハウス症候群と
アレルギー性疾患の相互関係について 蓑島宗夫
日本におけるシックスクール問題と
学校医の役割 赤羽根巖
変貌を続ける化学物質——測定の限界 桔梗谷正
シックハウス問題の現段階——医療機関の責務 関根幹雄
子どもたちを冒した罪を問う 寺中美由紀
全国初の公務災害認定 土居恵子
シックハウス対策の家づくり 影山 満
○健保情報

10月号「介護保険——5年目の検証」

○インタビュー
「訪問看護から見た介護保険」
——医療法人「健和会」訪問看護ステーション
統括所長 宮崎和加子さんに聞く
「介護保険は地方分権の試金石」
——和光市役所長寿あんしん課
統括主査 東内京一さんに聞く
「リハビリテーションから見た介護保険の5年間」
——近森リハビリテーション病院
リハビリテーション部長 松木秀行さんに聞く
○レポート「秋田県鷹巣町からの報告」
「まちづくりから見た介護保険」 松橋雅子
○シンポジウム「もの申す！介護保険——地域医
療の現場から」
地域ケアから見た介護保険制度 西嶋公子
在宅医療からみた介護保険 上田建志
介護保険制度私見 増子忠道
○「定点観測——5年目の検証」
介護保険後の訪問看護と在宅医療
——今後は予防医療と介護予防も重要 松尾美由起
介護保険事業と診療所 植田 豊
“すべてをまかなえる医療”をめざしたが…… 橋本忠雄
転換求められる診療所の活動 赤星伸一
制度施行後の最大の変化は在宅医療の減少 福田治男
医師としてできる三つのこと
——制度見直しを前にして 音田 篤
「高辺ブラザ」100回を迎えて
——小地域ネットワーク活動と介護保険 坂口隆啓
訪問歯科活動から見た介護保険 金村福寿
○レポート「介護サービスの新たな動向」
住民主体の地域共生型ネットワーク 奥村慶雄
浮かび上がった地域介護の課題 吉見賢治
○座談会
「介護保険5年間の総括——改革の課題を展望する」
水野謙二／今村育男／中嶋啓子／嶋田一郎
河村彦尚／小島すゞ代／倉澤高志
○寄稿「シックハウス症候群・最新情報」

「外野席」から見たシックハウスの原因と対策 坂本雄三
○会員投稿
「私の年金——団塊1期生の場合」 植田 豊

11月号「やる気を引き出す雇用管理」

○座談会
開業医夫人、大いに語る
「やる気を引き出す雇用管理」——理想と現実の狭間で
橋本恭子／川島淑子／松原靖子
橋本忠雄／桂好志郎／紀野 正

○論考
「職員とともに成長する医院をめざして」 桂好志郎
「採用・面接のポイント」 堀口正二
「患者と私達、輪になって、教え教えられ、育つ」 高本英司
＜ケーススタディ＞
急増する労働紛争——解雇は慎重に
「患者心理を読み取る力」
——トラブル回避のポイント」 横山桂子
「医療界に可能性を求めて」 坂口美和子

○データ
「2004年開業医の意識と実態調査」から見る
雇用対策の実情 久保正勝

12月号「感染症の現在——その社会的インパクト」

○論考
地球温暖化と感染症の拡大 林 栄治・藤田統一郎
細菌との共生 岡田和久・本田武司
AIDS——果して日本は安全か？ 原田信志
流行病のアナトミー 村岡 潔
近年の性感染症の動向と対策 濱砂良一
“清潔”の近代から現代へ 小野芳朗
グローバリゼーションと新・旧感染症 野村 拓
1月号 HRTの最近の話題——WHIの結果をふ
まえて、患者の質問にどう答えるか
廣田憲二

テキスト

2月号 痛風・高尿酸血症の多面性と治療ガイドライン——ドロップアウトを防ぐための重要なポイント 清水 徹
3月号 重症急性呼吸器症候群
(SARS; Severe acute respiratory syndrome) 高田 実
4月号 アトピー性皮膚炎の治療 手塚 正
5月号 シンポジウム「高齢者の医療的ケア」
6月号 ウイルス肝炎(特にC型)の現状とその
治療法——肝臓関連死の撲滅に向けて
西口修平

- 一般外来における不整脈の見方——軽い不整脈、こわい不整脈 田中 昌
- 7月号 アトピー性皮膚炎——蕁麻疹の意外な話題 幸野 健
乾癬の最近の治療 小林照明
- 8・9月号 実施医家のためのパセドウ病、橋本病の治療マニュアル 浜田 昇
- 10月号 男性更年期障害について 安本亮二
- 11月号 糖尿病最近の治療——インスリンの外來導入のポイントと注意点を中心に 小杉圭右
- 12月号 改めて見直そう屈折と調節の常識 中川皓夫

なにわ友あれ

- 1月号 NPO法人「代替医療推進協会」立ち上げ——目標は「抗酸化・抗老化」 高田弘昭
- 2月号 “韓国TVドラマ中毒患者”からの投稿 任 太性
- 3月号 “日常生活”に根ざした人たちの粘り強さ 黒川 渡
- 4月号 不屈の医師・桑原英武博士のこと 宇野久弥太
- 5月号 “浮世をうつしとる鏡” 絵双六 山本正勝
- 6月号 “半農半医”の「合鴨農法」 森田裕司
- 7月号 “社会医療対策委員会”への誘い 武田勝文
- 8・9月号 カリヨンセミナー 富田和巳
- 10月号 日本昆虫協会「関西採集会」 吉田正和
- 11月号 初段をめざす囲碁クラブ 浅田 肇
- 12月号 医療現場のアロマセラピー 高津尚子

ほんだな

- 1月号 『新アメリカ物語』 野村 拓
『万病に効く水平足踏み』 紀野 正
『関西再生への選択——サティスナブル社会と自治の展望』 守田由雄
- 2月号 『拝啓、患者サマザマ』 菊井知子
『心を活かすドールセラピー』 守田由雄
『医学の歴史』 西谷宣雄
- 3月号 『子どものストレス 母親のストレス』 岡崎邦夫
『アメリカで生活する英語表現集』 菊井知子
『21世紀の医療政策づくり』 宇都宮健弘
『人はどうして死にたがるのか』 二宮聖耳
- 5月号 『いのちを返せ』 守田由雄
『がんばれ！女性医師・医学生』 宇都宮健弘
- 6月号 『ヒロシマを生きのびて』 紀野 正
- 7月号 ビデオ『あしがらさん』 黒川 渡
『細胞紳士録』 西谷宣雄
『医療改革と病院』 紀野 正
- 8・9月号 『脳受難の時代——現代医学・技術により蹂躪される私たちの脳』 守田由雄

- 10月号 『医療費抑制の時代を超えて』 宇都宮健弘
- 11月号 『8月の果て』 西谷宣雄
『スウェーデンはどう老後の安心を生み出したのか』 二宮聖耳
『シルダリアの彼方に』 宇都宮健弘
- 12月号 『うつ病の治療ポイント』 守田由雄

各科情報

- 1月号 難渋する帯状疱疹後神経痛 中野明弘
- 2月号 小児用プロトピック軟膏の使い方は 笹川征雄
- 3月号 ちょっと気になる眼底検査？ 岡田安司
- 4月号 最近の子宮筋腫の治療 吉村 猛
- 5月号 遅ればせながら、精神科にも専門医制度 古屋頼児
- 7月号 ホームレスの人たちにコロモジラムの流行 笹川征雄
- 8・9月号 ゴマ油の効用 藤森 弘
- 12月号 静脈への刺針が原因とされたRSDについて 須藤容章

こーひーぶれいく

- 2月号 初めは“異端”でも…… 宇都宮健弘
- 3月号 アトピー・ステロイド裏話 森田裕司
- 4月号 人は一生に三度死にかけろ 清田俊子
- 5月号 講演芸人「あやしや小丸」誕生秘話 北畑英雄
- 6月号 このままでは活性酸素に殺される！？ 高田弘昭
- 7月号 ホームレス——私流支援 菊井知子
- 8・9月号 医療を軸に四足のわらじ 西村直己
- 10月号 ケアマネともっと交流を！ 嶋田一郎
- 11月号 アフガニスタンから大阪へ 熊崎寿美
- 12月号 コンタクトレンズはいったいどうなるの？ 菅澤啓二

なにわの伝説（三善貞司）

124～134

- 1月号 「義民 小平次」
- 2月号 「名号・題目の功德」
- 3月号 「鍋冠り上人説法石」
- 4月号 「火あぶり道犬」
- 5月号 「飯匙堀の神話」
- 6月号 「江口の遊女 妙（一）」
- 7月号 「江口の遊女 妙（二）」
- 9月号 「一寸法師」
- 10月号 「頼光の鬼退治」
- 11月号 「勝尾寺の徳本上人」
- 12月号 「月峰寺と日羅」

岸野令子のあまのじゃく映画時評

②④～②⑧

- 1月号 ベトナムのダン・ニャット・ミン監督
- 3月号 “公開ラッシュ” 韓国映画ガイド
- 5月号 “公開ラッシュ” 韓国映画ガイド
- 7月号 世界最長老監督の訴える平和な世界
- 10月号 女性監督が老人を通して見た社会
- 12月号 多言語作品で異なる文化を感じる

わたしの文化評

- 2月号 ドキュメンタリーを観よう⑥堀 忠
- 4月号 「日露戦争100年」に寄せて
ー成功の後に来た失敗 富田和巳
- 6月号 ドキュメンタリーを観よう⑦堀 忠
- 8・9月号 多数で創造する映画は芸術たりうるのか？
富田和巳
- 11月号 ドキュメンタリーを観よう⑧堀 忠

エッセイ「風のひと土のひと」(色平哲郎)

①～⑨

- 3月号 暗夜胸に手を置いて……
- 4月号 毎日のものだからニッカだわね
- 5月号 日本の医療レベルは“欧米並み”？
- 6月号 「式年造営御柱大祭」から学ぶこと
- 7月号 良薬は口に苦けれども病に利あり……
- 8・9月号 「歴史は繰り返す」か？
- 10月号 医師への「道」はこれでいいのか？
- 11月号 “混合診療”先進国アメリカの惨状
- 12月号 高齢社会の実相

医界雑録(青柳精一)

124～134

- 1月号 帝国聯合医会も医師法案を作成(下)
- 2月号 明治医会の医師法案と議会提出(上)
- 3月号 明治医会の医師法案と議会提出(下)
- 4月号 帝国聯合医会も医師法案を提出
- 5月号 医界待望の医師法が成立
- 6月号 制定された医師法と医師会規則
- 7月号 各地に続々医師会が誕生
- 8・9月号 3ブロック医師会の結成
- 10月号 明治から大正時代へ(その1)
- 11月号 明治から大正時代へ(その2)
- 12月号 明治から大正時代へ(その3)

女の意外史(菊井知子)

③⑩～③⑪

- 1月号 「この身体に生まれた私
ー脳性小児麻痺の世界④」
- 5月号 「この身体に生まれた私

——脳性小児麻痺の世界⑤」

山本三春のフランスわくわく日記

⑫～⑫

- 1月号 「迷走」
- 2月号 「元旦の雪」
- 3月号 「幸と不幸の合間」
- 4月号 「マリナさんは今いずこ」
- 5月号 「ディマンシュ・ローズ」
- 6月号 「黒面」
- 7月号 「60年後のバルバリ」
- 9月号 「レシディヴィストたちの夏」
- 10月号 「ばかすん曼荼羅」
- 11月号 「生きるという芸術」
- 12月号 「デプレッションの季節」

勝敗をさぐる(吉野俊宏)

315(最終)

- 1月号 勝って良し、敗けてもまた良し

悪手手直しクリニック(滝口政季)

①～⑨

- 3月号 囲碁の妙はコウにあり
- 4月号 “アタリ症候群”と“捨てたくない症候群”
- 5月号 形で覚えず、石の意味を考えよう
- 6月号 格言も時によりけり
- 7月号 無理が通れば、道理引っ込む
- 8・9月号 標的になる石をつくらない
- 10月号 アツミは囲わず、攻めに働かす
- 11月号 戦いの場所を見極める
- 12月号 眼のアリ、ナシを見極める

大阪の文化シリーズ

- 6月号 大阪の食と農業⑦
「千両ナスの里ー富田林市西板持地区を訪ねて」 藤元百代/守田由雄

詰碁・詰将棋

1月号～12月号

本田邦久/有吉道夫

私のストレス解消法

- 6月号 光ピアノの愉しみ 岡部 弘

書評

- 10月号 「大逆転の痴呆ケア」 橋本忠雄